

廃止対象3体育館の個別施設計画について

この度、廃止対象3体育館の個別施設計画を作成しましたのでご報告します。

記

1 個別施設計画の主な内容について（別冊）

(1)対象施設

出雲体育館、平田体育館、斐川第2体育館

(2)計画期間

令和元年度から令和11年度までの11年間

(3)対策内容及び対策費用

名称	対策内容	対策概算費用（千円）
出雲体育館	除却	153,000
平田体育館	除却	77,000
斐川第2体育館	除却	40,000

(4)対策の実施時期及び優先順位

名称	実施時期	対策の優先順位
出雲体育館	令和6年度～令和11年度	1
平田体育館	令和6年度～令和11年度	2
斐川第2体育館	令和6年度～令和11年度	2

※実施時期は、新体育館の供用開始後5年以内とすることとし、老朽化等の状況により実施時期を決定します。

別冊

出雲市体育施設個別施設計画  
(出雲体育館・平田体育館・斐川第2体育館)

令和元年 1 1 月

出雲市

## 目次

1	本計画の位置づけ	1
2	対象施設	2
3	計画期間	2
4	対象施設の状況	2
5	対策内容及び対策費用	5
6	対策の実施時期及び優先順位	5

## 1 本計画の位置づけ

国においては、公共施設の長寿命化を図るため、平成25年11月に「インフラ長寿命化基本計画」（インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議決定：以下「基本計画」という。）が策定され、本市では、平成28年3月にこの基本計画に基づく行動計画に位置付けられる「出雲市公共施設等総合管理計画（以下「総合管理計画」という。）」を策定しました。

また、本市では、平成27年3月に公共施設の適量化に向けた取組方針である「出雲市公共施設のあり方指針」を策定しました。この中で、建築後約50年が経過した、出雲体育館（今市町北本町）、平田体育館（平田町）、斐川第2体育館（斐川町直江）については、老朽化により安全性、耐震性等に問題があり、耐用年数を考慮すると今後の長期使用が見込めないため、廃止に向けた取組を行う方針となっています。

また、本市においては、市民のスポーツ活動拠点としての新体育館の整備を進めることとしており、令和元年9月に「新体育館建設基本計画」を策定し、令和6年度の開館を目指し取組を進めているところです。

本計画は、この廃止対象3体育館の対応方針を定めたものであり、先に策定した「新体育館建設基本計画」と併せ、総合管理計画に基づく個別施設計画として位置づけるものです。

## 2 対象施設

本計画の対象とする施設は、出雲体育館、平田体育館、斐川第2体育館とします。

## 3 計画期間

本計画の期間は、令和元年度から令和11年度までの11年間とします。  
ただし、新体育館の開館時期の変更等により、適宜、計画を見直すこととします。

## 4 対象施設の状況

### (1)対象施設の概況

名称	建築年	延床面積	階数	構造	体育館利用者数 (平成30年度)
出雲体育館	昭和36年	4,769 m <sup>2</sup>	4階	鉄筋コンクリート造	27,047人
平田体育館	昭和43年	3,063 m <sup>2</sup>	2階	鉄筋コンクリート造	32,386人
斐川第2体育館	昭和44年	1,725 m <sup>2</sup>	2階	鉄骨造	25,358人

### (2)個別施設の状況等

各施設では、建築基準法第12条の規定に基づく特定建築物定期点検を3年ごとに実施しています。令和元年度に実施した主な点検結果は、次のとおりです。

#### ①出雲体育館

判定	指摘内容・対応等
判定D (補修・改善等を要する)	<b>【内部】</b> 3階ギャラリーの床タイルが剥がれている。 アリーナ床が多数のささくれ、欠損、亀裂がある。 (対応状況) テープ等で処置。 内部階段、吹き抜け、観覧席の手摺の高さが低い。 <b>【建具】</b> 避難階段への扉が逆方向への開きである。

<p><b>判定C</b> (精密調査を要する)</p>	<p><b>【外部】</b> 東側外部らせん階段が腐食している。 (対応状況) 立入禁止 躯体にひび割れ及び白華現象が多数見られる。 (対応状況) 危険箇所について立入禁止</p> <p><b>【外壁】</b> モルタル塗り部分にひび割れ、及び浮きがある。 (対応状況) 破片落下可能性区域について立入禁止 バルコニー手摺の根本、ガラリ、左隅柱に錆、腐食がある。</p> <p><b>【建具】</b> 1階談話室サッシの開閉が困難である。</p> <p><b>【アリーナ】</b> 天井脱落により重大な危険が及ぶことが推測され、そうであれば、補強工事等が必要となる。 アリーナ両サイド上部の壁のボード等の浮きと、破損がある。 アリーナ観覧席通路部分のひび割れがある。 ※今後、詳細調査の必要ありとの指摘を受けている。</p> <p><b>【ステージ】</b> 壁にひび割れと、漏水による白華現象が見られる。</p> <p><b>【地下】</b> ホワイエの天井材にたるみがある。 地下集会室の壁面からの漏水がある。 (対応状況) 使用禁止</p>
----------------------------------	---

②平田体育館

判定	指摘内容・対応等
<p><b>判定D</b> (補修・改善等を要する)</p>	<p>非常口の開閉ができない。 (対応状況) 修繕済</p>
<p><b>判定C</b> (精密調査を要する)</p>	<p><b>【地盤】</b> 建物周囲に沈下がある。</p> <p><b>【外壁】</b> 外壁にクラックが発生している。</p> <p><b>【内壁】</b> 2階ホールの壁にクラックが発生している。</p> <p><b>【天井】</b> 会議室天井に石綿含有材の可能性がある。</p>

	【バルコニー】 手摺の間隔がひろい。
--	-----------------------

③斐川第2体育館

判定	指摘内容・対応等
判定D (補修・改善等を要する)	<p>【外スロープ手摺】 一部破損がある。</p> <p>【堅樋】 錆及び腐食がある。</p> <p>【屋外階段】 錆・腐食により柱脚が無くなっている。 (対応状況) 使用禁止</p>
判定C (精密調査を要する)	該当なし

## 5 対策内容及び対策費用

名称	対策内容	対策概算費用（千円）
出雲体育館	除却	153,000
平田体育館	除却	77,000
斐川第2体育館	除却	40,000

廃止にあわせ、3体育館を統合した体育館を新たに整備します。  
※対策費用は概算であり、今後の設計の中で、改めて算出します。

## 6 対策の実施時期及び優先順位

対策の実施時期は、新体育館の供用開始後5年以内とすることとし、老朽化等の状況により実施時期を決定します。（施設の老朽化等の状況により適宜、計画を変更することもあります。）

なお、出雲体育館については、建築年度が最も古く他の2体育館に比べて老朽化が進んでいることから、早期の対応が必要であると考えています。

名称	実施時期	対策の優先順位
出雲体育館	令和6年度～令和11年度	1
平田体育館	令和6年度～令和11年度	2
斐川第2体育館	令和6年度～令和11年度	2